

第1回福井県嶺南地域公共交通活性化協議会

日 時：令和6年5月30日（木）14：15～16：00

場 所：リブラ若狭 2階講堂

1 開会

2 あいさつ

福井県 中出交通まちづくり課長

3 議事

(1) 規約の一部改正について（バス専門部会の追加）

- ・事務局より資料1説明
- ・改正について異議なし、部会の委員については改めてご連絡

<質疑応答>

小浜市

- ・部会の委員について、嶺南市町が入っていないので入れていただきたい。

事務局

- ・部会の委員はこれまでの福井県生活バス路線確保対策協議会と揃えさせていただいたが、重要な御指摘だと思うので、嶺南市町を委員に含めた形でまたお示しする。

(2) 令和5年度事業報告および決算報告について

- ・事務局より資料2説明
- ・監事より会計報告
- ・異議なし、原案のとおり承認

(3) 令和6年度事業計画案および予算案について

- ・事務局より資料3説明
- ・異議なし、原案のとおり承認

4 報告

- (4) 計画の各事業の進捗状況について
- (5) 計画の目標値の達成状況について
 - ・事務局より資料4および資料5説明

<意見交換>

西日本旅客鉄道株式会社

- ・北陸新幹線開業にあたり、小浜線においてもダイヤの見直しなど3月から取り組ませていただいた。また、かがやきの始発と最終便に接続できるようダイヤの見直しを行った。休日は臨時便として小浜行きの列車を東舞鶴まで延長して運行しており、利用状況を見ながら続けさせていただきたい。
- ・また、今年の秋には改造前の団体臨時列車を運行させていただいた。
- ・今年の10月のディステーションキャンペーンのタイミングで観光列車「はなあかり」も運行するので、敦賀まで来ていただいたお客様にいかに嶺南で周遊観光していただくかを皆様と一緒に知恵を絞りたい。

福井鉄道株式会社

- ・先日県の方で人材確保緊急対策会議を開催いただいた。報道のとおり弊社でも路線の見直しを考えているところなので、まずは市町によく説明をさせていただきご意見を頂戴したい。見直しに当たっては代替手段をできるだけ考えて進めていきたいと思うが、やはり人手が足りない中で法令違反もできないということでご理解をいただければと思う。
- ・新幹線開業後の状況については、例えば高速バス名古屋線については、利用者が前年度比約130%、運賃収入も前年度比約140%ということで、大変好調となっている。こちらは敦賀の乗り換えの影響もあると考えている。
- ・貸切バスについては、運賃収入が前年度比の2倍程度となっており好調。
- ・路線バスについては、コロナ前の状況には戻っておらず赤字が続いている。先ほど申し上げたように人手不足もあり、貸切バスや高速バスに人を振り分けることができず収益の機会を増やせない状況にある。

西日本ジェイアールバス株式会社

- ・路線バスについては、利用者は昨年より増えてきているがコロナ前には戻っていない。収入については少し良くなってきている。若江線についてはR元年度比8割程度の収入とな

っており、令和4年度と比較するとおよそ1割増の収入となっている。やはり一般路線は経営的に厳しいので、皆様と一緒に公共交通を残す方策を考えていきたい。

- ・新幹線開業効果は数字としてはあまり表れていない。現場からは若干県外からの問い合わせやこれまで関東から空港で来ていた方が鉄道で来られているという話は聞いている。

京都交通株式会社

- ・路線バスについては、利用者は昨年より増えてきているがコロナ前には戻っていない。
- ・新幹線開業後は貸切バスの運行などを行っているが、弊社もドライバーが減っており、路線バスと高速バスの維持で精一杯という状況。
- ・ローカル線の見直しもして何とか経営を維持しているのが現状なので、企業努力もしながら人を増やしていい結果に結びつけたいと考えている。

大和交通株式会社

- ・バス運転士の確保については、行政からも支援をいただき採用に結びついている。一方で退職者も出ているので純増まではなかなか難しい状況。乗合バスやスクールバスに人手がとられ、収益性の高い貸切バスまで人が回っていない。
- ・路線バスのキャッシュレスやタクシー配車アプリについては、利用者が高齢者の方が多いということもあり導入はしていない。

ハピラインふくい

- ・JR様の人的支援や嶺南市町様のご支援で3月16日に無事開業できた。3月はイベントが多く開催されたこともあり、1日あたり約2万人の方にご利用いただいた。
- ・開業にあわせて便数を120本から134本に増やし、そのうち9本で福井・敦賀間の快速列車を設定させていただいた。快速であれば普通だと50分かかるところ40分で移動できるので大変好評いただいている。
- ・今後も関係機関と協力してより良いサービスの提供に努めていきたい。

敦賀市

- ・新幹線開業後の状況について、敦賀駅西口に公共交通が集中しており、コミュニティバスは大きな伸びはなかったが、主に観光客が利用する周遊バスについては開業前の約2倍近く伸びており、開業から2カ月たっても好調である。
- ・駅を中心にシェアサイクルの利用が伸びており、電動アシスト付きなので市内のかなり遠くまで訪れる方もいる。

- ・新幹線開業にあたり敦賀駅東口駅前広場を整備し、待機所では修学旅行のバスなども含め11車両は受け入れられるようにしている。貸切バスについても東口をうまく活用することで、西口の混雑緩和にも繋げられればと思う。

小浜市

- ・新幹線開業にあわせ、敦賀駅東口からの直行バスを小浜市、おおい町、高浜町で連携して運行している。令和6年度も引き続き運行をしているところだが、利用状況はあまり良くない。西口に降りてしまう方が多いというのも利用が伸びない要因として考えられる。また、情報発信の不足もあるかと思うので、住民の方向けにも周知のために全戸配布をさせていただいた。引き続き情報発信と、小浜・おおい・高浜が目的地となるようなPRを進めていきたい。
- ・小浜線については、利用者が増えてはいると聞いているので、今後も利用促進を図ってきたい。小浜線利用促進協議会のイベントなどで利用促進も行っているが、どうしても一過性のものになってしまうため、利便性向上による継続的な利用促進も真剣に考えていければと思う。

美浜町

- ・チョイソコみはまを令和5年6月から実証運行している。以前のコミュニティバスは毎月700人程度の利用者だったが、チョイソコになってから1,000人程度の利用をいただいている。直近の4月は1,200人の利用があった。利用者は主に高校生や通院の高齢者の方が多い。
- ・チョイソコみはまは観光客にも利用可能にしているが、利用は少ない状況。

高浜町

- ・お話しいただいたとおり直行バスを運行しているが利用は低調で、開業効果の波及という意味では厳しい状況。やはり交通利便性の向上とあわせて、目的づくりが重要と改めて感じた。舞鶴市様とも連携しながら、そういった目的づくりを進めていきたい。令和5年度は舞鶴市と連携で京都交通の高浜線で移動美術館バスを運行したので、このような取組みを継続していきたい。
- ・新モビリティサービスということで、グルーンスローモビリティの実証運行を令和5年度までの3年間行ってきたが、費用対効果の面で難しいことが分かった。令和6年度以降はイベントでの活用を続けながら次の方策を検討していきたい。

おおい町

- ・電動モビリティということで、若狭本郷駅に電動自転車やキックボードを追加配備し、二次交通の充実を図っている。
- ・利用促進についてはバスを活用した事業が展開できないかということを経営者や関係市町と一緒に考えていきたい。

若狭町

- ・開業に向けて主要駅から三方五湖エリアと熊川宿を結ぶ移動手段として、令和3年度から令和5年度までクマゴコバスの運行を行った。クマゴコバスの利用実績は大きくは伸びていないが、熊川宿自体は新幹線開業でメディアでの露出も多くなり過去最大くらいの来訪があったため、一定の新幹線開業の効果はあったのではないかと考えている。令和6年度の運行についてはまた検討していきたい。
- ・令和5年度末に若狭町の地域公共交通計画を策定したので、計画策定の中でいただいたご意見も踏まえながら今年度以降も取組みを進めていきたい。

舞鶴市

- ・新幹線効果の実感までは至っていないのが実情だが、今年の秋にはディスティネーションキャンペーンもありはなあかりも運行予定なので、目標を絞って効果的な情報発信を行いたい。また、JR福知山線・舞鶴線全線開業120周年記念イベントも秋頃には実施予定なので、あわせて情報発信をしていきたい。
- ・バスについては、高浜町様と連携して、移動美術館バスや子供向けの乗車体験を実施している。このような取組みを通して、運転士不足の解決に繋がってほしいと思う。

嶺南広域行政組合

- ・各市町には組合の交通関係の補助金を利用させていただいており、計画に記載の事業にも多く活用いただいている。
- ・新幹線開業に当たっての取組みとしては、敦賀駅の構内に大型のデジタルサイネージを設置し、嶺南のPRを行っている。また、今年のディスティネーションキャンペーンに向けてPR動画も製作する予定。
- ・嶺南市町でも長野県内の自治体と協力関係を結ぶところが多くなっているが、現状だと東京へ行くよりも運賃が高くなってしまっているので、JR様などにお得な切符などを検討していただけると有難い。

- ・バスの運転士不足については、レンタカーの割引サービスを開始したいと思っている。多様な移動手段の一つとして活用いただければと思う。

内外海コミュニティセンター

- ・内外海地区では体験民宿の評判が良く、新幹線開業効果かは分からないがよく利用されているようである。
- ・また、外国の方に福井を知ってもらいたい良い機会だと思う。近日、浜松からイランの方をお招きする機会があるので、福井県の印象などを聞いてみたい。

福井国道事務所

- ・道路の管理という分野で、皆様が快適に利用できるよう引き続き維持管理に努めていきたい。

(6) 計画の改定の進め方について

- ・事務局より資料6説明

川本会長

- ・それでは、事務局にて手続きを進めてほしい。

5 閉会